

【ナフトピジル OD 錠 50mg「ケミファ」】  
安定性に関する資料

日本ケミファ株式会社

● 目的

ナフトピジル OD 錠 50mg「ケミファ」の市場流通下での安定性を確認するため、加速試験を実施した。

● 保存条件

温 度：40±2℃  
湿 度：75±5%RH  
包装形態：PTP 包装（ピロー包装入り）  
保存期間：6 ヶ月間

● 試験項目

性状、確認試験、製剤均一性試験、崩壊試験、溶出試験、定量法

● 結果

PTP 包装

測定項目	規格	開始時	1 ヶ月	3 ヶ月	6 ヶ月
性状	白色の割線入りの素錠	白色の割線入りの素錠	白色の割線入りの素錠	白色の割線入りの素錠	白色の割線入りの素錠
確認試験 (紫外可視吸収スペクトル)	波長 281～285nm 及び 318～322nm に吸収の極大を示す	282.6～ 283.0	282.5～ 283.0	282.4～ 283.2	282.2～ 283.2
		319.7～ 319.8	319.7～ 319.9	319.8～ 319.9	319.7～ 319.9
製剤均一性試験 (含量均一性試験)	判定値が 15%を 超えない	3.6～10.2	—	—	3.9～5.9
崩壊試験	3 分以内	0.3～1.0	0.2～0.5	0.3～0.7	0.4～0.6
溶出試験	30 分間の 溶出率が 75%以上	92～111	93～101	92～103	93～100
定量法	95.0%～105.0%	100.6～103.0	100.0～101.7	99.5～101.2	99.1～101.5

● 結論

最終包装製品を用いた加速試験（40℃、相対湿度 75%、6 ヶ月）の結果、ナフトピジル OD 錠 50mg「ケミファ」は通常の市場流通下において 3 年間安定であることが推測された。

日本薬品工業株式会社：安定性に関する資料（社内資料）  
2015 年 3 月作成